

**JCHO 九州病院内科専門研修プログラム**  
**専攻医研修マニュアル**

**(Japan Community Health care Organaization :**

**独立行政法人 地域医療機能推進機構九州病院)**

# JCHO 九州病院内科専門研修プログラム

## 専攻医研修マニュアル

### 目次

|  |    |
|--|----|
| 1. 専門研修後の医師像と終了後に想定される勤務形態や勤務先 .....       | 3  |
| 2. 専門研修のコースと期間 .....                       | 4  |
| 3. 専門研修施設群の各施設名 .....                      | 4  |
| 4. プログラムに関わる委員会と委員, および指導医名 .....          | 5  |
| 5. 各施設での研修内容と期間 .....                      | 11 |
| 6. 本整備基準とカリキュラムに示す疾患群のうち主要な疾患の年間診療件数 ..... | 11 |
| 7. 年次ごとの症例経験到達目標を達成するための具体的研修の目安 .....     | 12 |
| 8. 自己評価と指導医評価、360度評価を行う時期、フィードバックの時期 ..... | 14 |
| 9. プログラム終了の基準 .....                        | 14 |
| 10. 専門医申請に向けての手順 .....                     | 15 |
| 11. プログラムにおける待遇と各施設における待遇 .....            | 15 |
| 12. プログラムの特色 .....                         | 15 |
| 13. 継続した Subspecialty 領域の研修の可否 .....       | 16 |
| 14. 逆評価の方法とプログラム改良姿勢 .....                 | 17 |
| 15. 研修施設内での問題の相談先について .....                | 17 |
| 16. その他 .....                              | 17 |
| 17. 別表 1 .....                             | 18 |
| 18. 別表 2 .....                             | 19 |

文中に記載されている資料『専門研修プログラム整備基準』『研修カリキュラム項目表』『研修手帳（疾患群項目表）』『技術・技能評価手帳』は、日本内科学会 Web サイトにて参照ください。

## 専攻医研修マニュアル

### 1. 専門研修後の医師像と修了後に想定される勤務形態や勤務先

内科専門医の使命は、(1)高い倫理観を持ち、(2)最新の標準的医療を実践し、(3)安全な医療を心がけ、(4)プロフェッショナリズムに基づく患者中心の医療を展開することです。内科専門医のかかわる場は多岐にわたりますが、それぞれの場に応じて、

- ① 地域医療における内科領域の診療医（かかりつけ医）
- ② 内科系救急医療の専門医
- ③ 病院での総合内科（Generality）の専門医
- ④ 総合内科的視点を持った Subspecialist
- ⑤ 総合内科医の素養を持ち、基礎医学、臨床医学の研究に従事する研究者

に、合致した役割を果たし、地域住民、国民の信頼を獲得します。それぞれのキャリア形成やライフステージ、あるいは医療環境によって、求められる内科専門医像は単一でなく、その環境に応じた内科専門医の役割を果たすことができる、可塑性のある幅広い内科専門医を多く輩出することがこれからの地域医療を発展・維持させるために必要であり、内科専門医プログラムの目指すところであると考えています。

JCHO 九州病院内科専門研修施設群での研修終了後はその成果として、内科医としてのプロフェッショナリズムの涵養と General なマインドを持ち、それぞれのキャリア形成やライフステージによって、これらいずれかの形態に合致することもあれば、また同時に兼ねることも可能な人材を育成します。そして、福岡県北九州市・遠賀中間医療圏に限定せず、超高齢社会を迎えた日本のいずれの医療機関でも不安なく内科診療にあたる実力を獲得した人材を育成します。且つ専門医 3 年目には疾患横断的な研修をするとともに、希望する Subspecialty 領域専門医の研修や高度・先進的医療、大学院などでの研究を開始する準備を整えうる経験ができることも、本施設群での研修が果たすべき成果です。

JCHO 九州病院内科専門研修プログラム終了後には、JCHO 九州病院内科施設群専門研修施設群（下記）だけでなく、専攻医の希望に応じた医療機関で常勤内科医師として勤務する、または希望する大学院などで研究者として働くことも可能です。

## 2. 専門研修のコースと期間

|          |          | 専攻医1年目   | 専攻医2年目   | 専攻医3年目    |           |              |
|----------|----------|----------|----------|-----------|-----------|--------------|
|          |          |          |          | 病歴提出      | 筆記試験      |              |
| 医師国家試験合格 | 初期臨床研修2年 | 基幹病院での研修 | 基幹病院での研修 | 連携施設Aでの研修 | 連携施設Bでの研修 |              |
|          |          |          |          |           |           | 基幹病院での研修     |
|          | 卒後1年目    | 卒後2年目    | 卒後3年目    | 卒後4年目     | 卒後5年目     |              |
|          |          |          |          |           |           | 内科・消化器科      |
|          |          |          |          |           |           | 内科・循環器科      |
|          |          |          |          |           |           | 内科・呼吸器科      |
|          |          |          |          |           |           | 内科・腎臓内科      |
|          |          |          |          |           |           | 内科・神経内科      |
|          |          |          |          |           |           | 内科・血液内科・腫瘍内科 |
|          |          |          |          |           |           | 内科・内分泌・代謝科   |
|          |          |          |          |           | 総合診療部     |              |
|          |          |          |          |           | 内科・救急部    |              |

図1. JCHO 九州病院内科専門研修プログラム（概念図）

専門研修は、

- ①総合内科コース
- ②大学院コース

の2つのコースを用意しています。

### ① 総合内科コース

基幹施設であるJCHO九州病院内科で、専門研修（専攻医）1年目に1年間、2年目・3年目にそれぞれ半年間で計1年間、全体で2年間の専門研修を行います。2年目・3年目のJCHO九州病院での研修期間外で計1年間の地域医療の研修を行います（以上4名程度）。あるいは、2年目全体を連携施設で地域医療の研修を行い、3年目に再びJCHO九州病院で総合内科研修をしながら希望するSubspecialty研修を開始します。

専攻医1年目の秋～冬に専攻医の希望・将来像、研修達成度およびメディカルスタッフによる360度評価（内科専門研修評価）などを基に、専門研修（専攻医）2～3年目の研修施設を調整し決定します。

なお、研修達成度によっては上記のようにSubspecialty研修も可能です（個々人により異なります）が、基本は3年目も総合内科研修を十分に修得することです。

### ② 大学院コース

基幹施設であるJCHO九州病院で、専門研修（専攻医）1年目に1年間の研修を行い、2年目に連携施設において地域医療の研修を行います。この間に内科専攻医終了要件を満たした場合、特に希望する専攻医は3年目に九州大学大学院に進み、基礎あるいは臨床研究に従事します。内科専攻医終了要件を満たさなかった場合は、引き続き総合内科診療とSubspecialty研修をJCHO九州病院またはその他の連携病院で継続することになります。

## 3. 研修施設群の各施設名（JCHO九州病院内科専門研修プログラムのP.33「JCHO九州病院研修施設群」参照）

基幹施設： JCHO九州病院

連携施設： JCHO 人吉医療センター  
 JCHO 宮崎江南病院  
 JCHO 湯布院病院  
 JCHO 登別病院  
 九州大学病院  
 製鉄記念八幡病院  
 山口赤十字病院  
 宗像水光会総合病院  
 大分県立病院  
 北九州市立医療センター  
 東筑会 東筑病院

特別連携施設：JCHO 福岡ゆたか中央病院

4. プログラムに関わる委員会と委員，および指導医名

JCHO 九州病院内科専門研修プログラム管理委員会と委員名（JCHO 九州病院内科専門研修プログラムの P.65 「JCHO 九州病院内科専門研修プログラム管理委員会」参照）

指導医師名

|                   | 指導医名  | 総合内科専門医 | Subspecialty 専門医                                   |
|-------------------|-------|---------|--|
| JCHO 九州病院<br>基幹施設 | 山本 英雄 | ○       | 循環器専門医，心血管インターベンション治療専門医                           |
|                   | 酒井 賢一 | ○       | 救急専門医，プライマリケア連合学会認定医                               |
|                   | 多治見 司 |         | 循環器専門医   |
|                   | 毛利 正博 | ○       | 循環器専門医，心臓リハビリ指導士                                   |
|                   | 折口 秀樹 | ○       | 循環器専門医，心臓リハビリ指導士，心血管インターベンション治療専門医，老年病学会専門医，不整脈専門医 |
|                   | 伊藤 浩司 | ○       | 循環器専門医，高血圧専門医，超音波専門医                               |
|                   | 菊池 幹  | ○       | 循環器専門医，プライマリケア認定医，                                 |

|  |       |   |  |
|--|-------|---|--|
|  |       |   | 救急専門医, 不整脈専門医  |
|  | 宮田 健二 | ○ | 循環器専門医, 心臓リハビリ指導士, 心血管インターベンション治療専門医                 |
|  | 大内 洋  | ○ | 呼吸器専門医, 気管支鏡専門医, がん治療認定医                             |
|  | 川上 覚  | ○ | 呼吸器専門医   |
|  | 井上 勝博 | ○ | 呼吸器専門医, ICD(Infection Control Dr)                    |
|  | 藤澤 聖  |   | 消化器病専門医, 消化器内視鏡学会専門医                                 |
|  | 渕上 忠史 | ○ | 消化器病専門医, 消化器内視鏡専門医, 胃腸科専門医                           |
|  | 一木 康則 | ○ | 消化器病専門医, 肝臓専門医                                       |
|  | 上平 幸史 |   | 消化器病専門医, 消化器内視鏡専門医, 肝臓専門医                            |
|  | 牟田 毅  | ○ | 血液専門医, がん治療認定医, がん薬物療法専門医, 造血細胞移植学会専門医               |
|  | 小川 亮介 |   | 血液専門医, がん治療認定医, 造血細胞移植学会専門医                          |
|  | 青木 健一 | ○ | 血液専門医, がん治療認定医, 造血細胞移植学会専門医, がん化学療法指導医, 輸血・細胞学会治療認定医 |
|  | 山本 明史 | ○ | 神経内科専門医, 脳卒中学会専門医                                    |
|  | 足立 雅広 |   | 内分泌専門医, 糖  |

|               |                                     |   |                           |
|---------------|-------------------------------------|---|---------------------------|
|               |                                     |   | 尿病専門医                     |
| JCHO 人吉医療センター | 中井 良一                               | ○ |                           |
|               | 樺田 三郎                               | ○ | 血液専門医                     |
|               | 中村 伸一                               |   | 循環器専門医                    |
|               | 六反田 拓                               | ○ | 循環器専門医                    |
|               | 三浦 光年                               |   | 循環器専門医                    |
|               | 花岡 洋介                               |   | 循環器専門医                    |
|               | 森田 秀祐                               | ○ | 消化器専門医                    |
| JCHO 宮崎江南病院   | 松尾 剛志                               | ○ | 循環器専門医, プライマリアケア連合学会指導医   |
|               | 馬場 明子                               | ○ | 腎臓病専門医, 透析専門医             |
|               | 田中 弦一                               | ○ | リウマチ専門医                   |
|               | 山田 和弘                               | ○ |                           |
|               | 平山 直輝                               |   | 循環器専門医                    |
| JCHO 登別病院     | 横山 豊治                               |   | 循環器専門医                    |
|               | 星野 一也                               |   | 循環器専門医, 漢方専門医             |
|               | 塚原 大輔                               |   | 老年病専門医                    |
| JCHO 湯布院病院    | 根橋 良雄                               | ○ | 血液専門医, プライマリアケア連合会認定医・指導医 |
|               | 大隈 和喜                               |   | 心療内科学会専門医, 心身医学会専門医       |
|               | 宮崎 吉孝                               | ○ | リウマチ専門医                   |
|               | 井上 年夫                               |   | 循環器専門医                    |
| 九大病院          | 赤司 浩一                               | ○ |                           |
|               | 野波 篤                                | ○ | 血液専門医                     |
|               | 三宅 典子                               | ○ | 血液専門医                     |
|               | 井出 友美                               |   | 循環器専門医                    |
|               | その他全員で97名の指導医、58名の総合内科専門医が在籍, 詳細は省略 |   |                           |
| 製鉄記念八幡病院      | 土橋 卓也                               |   | 循環器専門医、腎臓専門医              |
|               | 古賀 徳之                               | ○ | 循環器専門医、腎臓専門医              |
|               | 加世田 繁                               |   | 循環器専門医                    |
|               | 東 宣彦                                | ○ | 消化器専門医、肝臓                 |

|                |        |   |                 |
|----------------|--------|---|-----------------|
|                |        |   | 専門医             |
|                | 大穂 有恒  |   | 消化器専門医, 肝臓専門医   |
|                | 中村 滋郎  |   | 消化器専門医          |
|                | 大江 真理  | ○ | 消化器専門医、肝臓専門医    |
|                | 野原 栄   | ○ | 糖尿病専門医          |
|                | 村上 昇   | ○ | 循環器専門医          |
|                | 柳田 太平  |   | 腎臓専門医           |
|                | 横山 寛明  |   | 糖尿病専門医          |
|                | 中垣 憲明  | ○ | 呼吸器専門医          |
|                | 古森 雅志  |   | 呼吸器専門医、アレルギー専門医 |
|                | 荒川 修治  | ○ | 神経専門医           |
|                | 藤島 慎一郎 | ○ | 循環器専門医          |
|                | 今永 知俊  |   | 呼吸器専門医          |
| 山口赤十字病院        | 名西 史夫  |   | 腎臓専門医、リウマチ専門医   |
|                | 末兼 浩史  | ○ | 消化器専門医          |
|                | 民本 泰浩  | ○ | リウマチ専門医         |
|                | 大堀 展平  | ○ | 神経内科専門医         |
|                | 河野 吉浩  |   | 肝臓専門医           |
|                | 國近 尚美  | ○ | 呼吸器専門医          |
|                | 永田 倫之  | ○ | 神経専門医           |
|                | 沢 映良   | ○ | 循環器専門医          |
|                | 道重 博行  |   | 循環器専門医          |
| JCHO 福岡ゆたか中央病院 | 松本 高宏  |   | 循環器専門医          |
|                | 中塚 敬輔  | ○ |                 |
| 宗像水光会総合病院      | 竹本 真生  | ○ | 循環器専門医          |
|                | 富田 健一  |   | 糖尿病専門医          |
|                | 吉武 清伸  |   | 循環器専門医          |
|                | 檜田 悟   | ○ | 循環器専門医          |
|                | 松尾 昌俊  |   | 循環器専門医          |
|                | 三戸 隆裕  |   | 循環器専門医          |
|                | 新生 修一  |   | 消化器専門医          |
| 大分県立病院         | 村松 浩平  | ○ | 循環器専門医          |
|                | 上運天 均  |   | 循環器専門医          |
|                | 加藤 有史  | ○ | 消化器専門医, 肝臓専門医   |



|           |        |   |                  |
|-----------|--------|---|------------------|
|           | 高木 崇   | ○ | 消化器専門医, 肝臓専門医    |
|           | 法化図 陽一 |   | 神経内科専門医          |
|           | 山崎 透   |   | 呼吸器専門医           |
|           | 佐分利 能生 | ○ | 血液専門医            |
|           | 大塚 英一  |   | 血液専門医            |
|           | 瀬口 正志  |   | 糖尿病専門医           |
|           | 柴富 和貴  | ○ | リウマチ専門医          |
|           | 大谷 哲史  | ○ | 呼吸器専門医, アレルギー専門医 |
|           | 森永 亮太郎 | ○ | 呼吸器専門医           |
|           | 宮崎 泰彦  |   | 血液専門医            |
|           | 河野 俊一  |   | 循環器専門医           |
|           | 中丸 和彦  |   | 糖尿病専門医           |
|           | 西村 大介  | ○ | 消化器専門医、肝臓専門医     |
| 北九州医療センター | 西坂 浩明  | ○ | リウマチ専門医          |
|           | 真柴 晃一  | ○ | リウマチ専門医, 感染症専門医  |
|           | 重松 宏尚  | ○ | 消化器専門医, 肝臓専門医    |
|           | 杉尾 康浩  | ○ | 血液専門医            |
|           | 河野 聡   | ○ | 消化器専門医, 肝臓専門医    |
|           | 太田 貴徳  | ○ | 血液専門医            |
|           | 定永 敦司  | ○ | リウマチ専門医          |
|           | 奥 誠道   | ○ | 血液専門医            |
|           | 山野 裕次郎 |   | 血液専門医            |
|           | 佐藤 直市  | ○ | 糖尿病専門医           |
|           | 西藤 亮子  |   | 糖尿病専門医           |
|           | 大場 秀夫  |   | 呼吸器専門医           |
|           | 井上 孝治  |   | 呼吸器専門医           |
|           | 竹下 正文  |   | 呼吸器専門医           |
|           | 穴井 諭   | ○ | 呼吸器専門医           |
|           | 秋穂 裕唯  |   | 消化器専門医           |
|           | 荻野 治栄  |   | 消化器専門医           |
|           | 浦部 由利  |   | 循環器専門医           |
|           | 池内 雅樹  |   | 循環器専門医           |
|           | 渡邊 亜矢  |   | 循環器専門医           |
| 東筑会 東筑病院  | 早川知宏   |   | 循環器専門医           |

|         |       |   |         |
|---------|-------|---|---------|
| 中間クリニック | 宮崎直樹  |   | 呼吸器専門医  |
|         | 安部美穂子 | ○ | リウマチ専門医 |
|         | 西野俊博  | ○ | 救急専門医   |
|         | 長井善孝  | ○ | 循環器専門医  |
|         | 河島隆士  | ○ | 循環器専門医  |

5. 各施設での研修内容と期間

専攻医 1 年目の秋～冬に専攻医の希望・将来像，研修達成度およびメディカルスタッフによる 360 度評価（内科専門研修評価）などを基に，専門研修（専攻医）2 年目（半年間）～3 年目（半年間）の研修施設を調整し決定します。専門研修（専攻医）2 年目と 3 年目にそれぞれ半年間、計 1 年間（4 名程度），または 2 年目の 1 年間，連携施設で研修をします（図 1）。

6. 本整備基準とカリキュラムに示す疾患群のうち主要な疾患の年間診療件数

基幹施設である JCHO 九州病院診療科別診療実績を以下の表に示します。JCHO 九州病院は，福岡県北九州西部医療圏（北九州市＋遠賀・中間）の中心的な高次機能・専門病院であり，また急性期病院であるとともに，地域の病診・病病連携の中核です。したがって高度な急性期医療，より専門的な内科診療，希少疾患などの診療経験も研修し，臨床研究や基礎的研究などの学術活動の素養を身に着けることができます。一方で，地域に根ざす第一線の病院でもあり，コモンディーズの経験はもちろん，超高齢社会を反映し複数の病態を持った患者の診療経験もでき，地域病院との病病連携や診療所（在宅訪問診療施設などを含む）との病診連携も経験できます。

表. JCHO 九州病院診療科別の 2015 年診療実績

| 2015 年実績 | 入院患者実数                    | 外来のべ患者数 | 外来実患者数 |
|----------|---------------------------|---------|--------|
| 消化器内科    | 1302 名                    | 9076 名  | 5500 名 |
| 循環器科     | 1049 名                    | 10604 名 | 6801 名 |
| 内分泌・代謝   | 168 名                     | 2509 名  | 1617 名 |
| 腎臓内科     | 271 名                     | 4740 名  | 1595 名 |
| 呼吸器内科    | 1303 名                    | 4776 名  | 3161 名 |
| 血液・腫瘍科   | 543 名                     | 8871 名  | 4646 名 |
| 神経内科     | 460 名                     | 2596 名  | 2086 名 |
| 救急部      | 1240 名（救急部経由入院の対象となる重症疾患） | 1363 名  | 1363 名 |

表. DPC の最も費用を要した疾患（2015 年）から算出した 13 領域の疾患患者数

| 2015 年実績 | 入院患者数   | 入院患者を補完する外来患者                        |
|----------|---------|--------------------------------------|
| 内科<br>総合 | I (1)   | 120 名                                |
|          | II (1)  | 200 名以上（在宅医療、超高齢者の治療困難な複数の疾患を有する者など） |
|          | III (1) | 603 名（癌・緩和ケア）                        |
| 消化器 (9)  | 1302 名  |                                      |
| 循環器 (10) | 1049 名  |                                      |
| 内分泌 (4)  | 58 名    | 50 名以上（外来で検査治療する甲状腺疾患、偶発副腎腺腫の精査）     |
| 代謝 (5)   | 110 名   | 40 名以上（成人病など外来診療が主体のもの）              |

|           |                            |                   |
|-----------|----------------------------|-------------------|
| 腎臓 (7)    | 271 名                      | 50 名以上            |
| 呼吸器 (8)   | 1303 名                     |                   |
| 血液 (3)    | 543 名                      |                   |
| 神経 (9)    | 460 名                      | 50 名以上 (ベル麻痺など)   |
| アレルギー (2) | 35 名                       | 10 名 (アナフィラキシーなど) |
| 膠原病 (2)   | 13 名                       |                   |
| 感染症 (4)   | 160 名 (他の疾患群に含まれているものを除く)  |                   |
| 救急 (4)    | 1240 名 (救急部経由入院の対象となる重症疾患) |                   |

※ ( ) 各領域の疾患群数

※ 代謝, 内分泌, 膠原病領域の入院患者は少なめですが, 外来患者診療を含め, JCHO 九州病院の 1 学年 8 名 (3 学年で 18~21 名) に対し十分な症例を経験させることが可能です。

※ JCHO 九州病院では 13 領域のうち 9 領域において専門医が少なくとも 1 名以上在籍しています。JCHO 九州病院内科専門研修施設群全体では 13 の領域で少なくとも 1 名以上の専門医が在籍しています (P.32「JCHO 九州病院内科専門研修施設群」参照)。

※ JCHO 九州病院の剖検体数は 2012 年度 24 体, 2013 年度 14 体, 2014 年度 10 体, 2015 年度 11 体です。

## 7. 年次ごとの症例経験到達目標を達成するための具体的な研修の目安

(1) Subspecialty 領域に拘泥せず, 内科として入院患者を順次主担当医として担当します。主担当医として, 入院から退院 (初診・入院~退院・通院) まで可能な範囲で経時的に, 診断・治療の流れを通じて, 一人一人の患者の全身状態, 社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療を実践します。

(2) 入院患者担当の目安 (基幹施設: JCHO 九州病院での一例)

当該月に以下の主たる病態を示す入院患者を主担当医として退院するまで受持ちます。

専攻医 1 人あたりの受持ち患者数は, 受持ち患者の重症度などを加味して, 担当指導医, Subspecialty 上級医の判断で 10 名程度を受持ちます。膠原病, 感染症, 総合内科分野は, 適宜, 領域横断的に受持ちます。

① 総合内科コース (1): 地域医療を 2 年目と 3 年目に分ける場合

※ 専攻医 1 年目に, 内科の主要な領域を表のように 2 か月ごとにローテートします。

※ 専攻医 2 年目・3 年目は, 内科 A (循環器・腎臓), 内科 B (呼吸器・内分泌・代謝・神経), 内科 C (消化器・血液・腫瘍) を横断的に 2 か月ずつ研修し, ほぼ病棟単位で患者が割り当てられます。これにより先輩医師として後輩専攻医・初期研修医の教育により積極的に従事することになります。

※地域医療 1: JCHO 人吉医療センター, JCHO 宮崎江南病院など

地域医療 2: JCHO 湯布院病院, JCHO 登別病院, 東筑病院など

|              | 4                                  | 5 | 6              | 7 | 8            | 9 | 10                 | 11 | 12                  | 1 | 2                             | 3 |
|--------------|------------------------------------|---|----------------|---|--------------|---|--------------------|----|---------------------|---|-------------------------------|---|
| 専攻医1年目       | 循環器(10)                            |   | 呼吸器(8)         |   | 血液・腫瘍(3)     |   | 腎臓(7)・内分泌(4)・代謝(5) |    | 消化器(9)              |   | 神経                            |   |
| 検査目標         | 運動負荷検査(TMT、シンチ)<br>心エコー 心カテ        |   | 呼吸機能検査<br>CT読影 |   | 骨髄穿刺・鏡検      |   |                    |    | 腹部エコー<br>上部消化管内視鏡検査 |   | 腰椎穿刺                          |   |
| 講習会          | 倫理講習                               |   | 医療安全講習         |   | NST受講        |   | JMECC受講            |    |                     |   |                               |   |
| web登録目標      |                                    |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   | 40疾患群150例以上                   |   |
| 病歴要約         |                                    |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   | 20症例以上                        |   |
| 救急外来勤務(2回/月) |                                    |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   |                               |   |
| 専攻医2年目       | 内科A                                |   | 内科B            |   | 内科C          |   |                    |    | 地域医療 1              |   |                               |   |
| 検査目標         | CT/MRなど画像読影                        |   | 上部消化管内視鏡検査・その他 |   |              |   |                    |    |                     |   |                               |   |
| 講習会          | 倫理講習                               |   | 医療安全講習         |   | NST受講        |   | JMECC受講            |    |                     |   |                               |   |
| 救急外来勤務(2回/月) |                                    |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   |                               |   |
| 総合外来担当       |                                    |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   |                               |   |
| web登録目標      |                                    |   |                |   | 70疾患群200症例以上 |   |                    |    |                     |   |                               |   |
| 病歴要約         |                                    |   |                |   | 29症例         |   |                    |    | 29症例の推敲完了登録         |   |                               |   |
| 専攻医3年目       |                                    |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   |                               |   |
| 検査目標         | 総合内科(内科A, B, C) または Subspecialty研修 |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   | 地域医療 2                        |   |
| 講習会          | 倫理講習                               |   | 医療安全講習         |   |              |   | JMECC受講            |    |                     |   |                               |   |
| 救急外来勤務(2回/月) |                                    |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   |                               |   |
| 総合外来担当       |                                    |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   |                               |   |
|              | 内科A:循環器・腎臓                         |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   | 地域1:JCHO人吉医療センター、JCHO宮崎江南病院など |   |
|              | 内科B:呼吸器・内分泌・代謝・神経                  |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   | 地域2:JCHO湯布院病院、JCHO登別病院、東筑病院など |   |
|              | 内科C:消化器・血液・腫瘍                      |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   |                               |   |

②総合

総合内科コース (2) : 地域医療を2年目の1年間にまとめる場合

|              | 4                           | 5 | 6              | 7 | 8            | 9 | 10                 | 11 | 12                  | 1 | 2           | 3 |
|--------------|-----------------------------|---|----------------|---|--------------|---|--------------------|----|---------------------|---|-------------|---|
| 専攻医1年目       | 循環器(10)                     |   | 呼吸器(8)         |   | 血液・腫瘍(3)     |   | 腎臓(7)・内分泌(4)・代謝(5) |    | 消化器(9)              |   | 神経          |   |
| 検査目標         | 運動負荷検査(TMT、シンチ)<br>心エコー 心カテ |   | 呼吸機能検査<br>CT読影 |   | 骨髄穿刺・鏡検      |   |                    |    | 腹部エコー<br>上部消化管内視鏡検査 |   | 腰椎穿刺        |   |
| 講習会          | 倫理講習                        |   | 医療安全講習         |   | NST受講        |   | JMECC受講            |    |                     |   |             |   |
| web登録目標      |                             |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   | 40疾患群150例以上 |   |
| 病歴要約         |                             |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   | 20症例以上      |   |
| 救急外来勤務(2回/月) |                             |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   |             |   |
| 専攻医2年目       |                             |   |                |   |              |   | 1年間の地域医療           |    |                     |   |             |   |
| 検査目標         | CT/MRなど画像読影                 |   | 上部消化管内視鏡検査・その他 |   |              |   |                    |    |                     |   |             |   |
| 講習会          | 倫理講習                        |   | 医療安全講習         |   | NST受講        |   | JMECC受講            |    |                     |   |             |   |
| 救急外来勤務(2回/月) |                             |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   |             |   |
| 総合外来担当       |                             |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   |             |   |
| web登録目標      |                             |   |                |   | 70疾患群200症例以上 |   |                    |    |                     |   |             |   |
| 病歴要約         |                             |   |                |   | 29症例         |   |                    |    | 29症例の推敲完了登録         |   |             |   |
| 専攻医3年目       |                             |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   |             |   |
| 検査目標         | 総合内科+Subspecialty研修         |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   |             |   |
| 講習会          | 倫理講習                        |   | 医療安全講習         |   |              |   | JMECC受講            |    |                     |   |             |   |
| 救急外来勤務(2回/月) |                             |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   |             |   |
| 総合外来担当       |                             |   |                |   |              |   |                    |    |                     |   |             |   |

②大学院コース

※専攻医2年目に1年間地域医療を行い、内科専門研修終了要件を満たした専攻医で、特に大学院での基礎あるいは臨床研究を希望する場合に適応します。要件を満たさなかった場合は、引き続き

JCHO 九州病院またはその他の連携施設で総合内科的研修及び Subspecialty 研修を行います。

| 大学院コース       |                     |   |                |   |          |   |                    |    |            |   |             |   |
|--------------|---------------------|---|----------------|---|----------|---|--------------------|----|------------|---|-------------|---|
|              | 4                   | 5 | 6              | 7 | 8        | 9 | 10                 | 11 | 12         | 1 | 2           | 3 |
| 専攻医1年目       | 循環器(10)             |   | 呼吸器(8)         |   | 血液・腫瘍(3) |   | 腎臓(7)・内分泌(4)・代謝(5) |    | 消化器(9)     |   | 神経          |   |
| 検査目標         | 運動負荷検査<br>(TMT、シンチ) |   | 呼吸機能検査<br>CT読影 |   | 骨髄穿刺・鏡検  |   |                    |    | 腹部エコー      |   | 腰椎穿刺        |   |
|              | 心エコー 心カテ            |   | 感染症検査          |   |          |   |                    |    | 上部消化管内視鏡検査 |   |             |   |
| 講習会          | 倫理講習                |   | 医療安全講習         |   | NST受講    |   | JMECC受講            |    |            |   |             |   |
| web登録目標      |                     |   |                |   |          |   |                    |    |            |   | 40疾患群150例以上 |   |
| 病歴要約         |                     |   |                |   |          |   |                    |    |            |   | 20症例以上      |   |
| 救急外来勤務(2回/月) |                     |   |                |   |          |   |                    |    |            |   |             |   |
|              | 4                   | 5 | 6              | 7 | 8        | 9 | 10                 | 11 | 12         | 1 | 2           | 3 |
| 専攻医2年目       |                     |   |                |   |          |   | 地域医療               |    |            |   |             |   |
| 検査目標         | CT/MRなど画像読影         |   |                |   |          |   |                    |    |            |   |             |   |
|              | 上部消化管内視鏡検査・その他      |   |                |   |          |   |                    |    |            |   |             |   |
| 講習会          | 倫理講習                |   | 医療安全講習         |   | NST受講    |   | JMECC受講            |    |            |   |             |   |
| 救急外来勤務(2回/月) |                     |   |                |   |          |   |                    |    |            |   |             |   |
| 総合外来担当       |                     |   |                |   |          |   |                    |    |            |   |             |   |
| web登録目標      |                     |   |                |   |          |   | 70疾患群200症例以上       |    |            |   |             |   |
| 病歴要約         |                     |   |                |   |          |   | 29症例               |    |            |   | 29症例の推敲完了登録 |   |
|              | 4                   | 5 | 6              | 7 | 8        | 9 | 10                 | 11 | 12         | 1 | 2           | 3 |
| 専攻医3年目       | 九州大学大学院での研修         |   |                |   |          |   |                    |    |            |   |             |   |

## 8. 自己評価と指導医評価，ならびに 360 度評価を行う時期とフィードバックの時期

毎年 8 月と 2 月とに自己評価と指導医評価，ならびに 360 度評価を行います。必要に応じて臨時に行うことがあります。

評価終了後，1 か月以内に担当指導医からのフィードバックを受け，その後の改善を期して最善をつくします。2 回目以降は，以前の評価についての省察と改善とが図られたか否かを含めて，担当指導医からのフィードバックを受け，さらに改善するように最善をつくします。

## 9. プログラム修了の基準

① 日本内科学会専攻医登録評価システム (J-OSLER) を用いて，以下の i)～vi) の修了要件を満たすこと。

i) 主担当医として「[研修手帳 \(疾患群項目表\)](#)」に定める全 70 疾患群を経験し，計 200 症例以上 (外来症例は 20 症例まで含むことができます) を経験することを目標とします。その研修内容を日本内科学会専攻医登録評価システム (J-OSLER) に登録します。修了認定には，主担当医として通算で最低 56 疾患群以上の経験と計 160 症例以上の症例 (外来症例は登録症例の 1 割まで含むことができます) を経験し，登録することが必要です (P.18 別表 1「JCHO 九州病院疾患群症例病歴要約到達目標」参照)。

ii) 29 病歴要約の内科専門医ボードによる査読・形成的評価後に受理 (アクセプト) される必要があります。

iii) 学会発表あるいは論文発表を筆頭者で 2 件以上が必要です。

iv) JMECC 受講歴が 1 回必要です。

v) 医療倫理・医療安全・感染防御に関する講習会の年 2 回以上の受講歴が必要です。

vi) 日本内科学会専攻医登録評価システム (J-OSLER) を用いてメディカルスタッフによる 360

度評価（内科専門研修評価）と指導医による内科専攻医評価を参照し、社会人である医師としての適性があると認められる必要があります。

- ② 当該専攻医が上記修了要件を充足していることを JCHO 九州病院内科専門研修プログラム管理委員会は確認し、研修期間修了約 1 か月前に JCHO 九州病院内科専門研修プログラム管理委員会で合議のうえ統括責任者が修了判定を行います。

〈注意〉「[研修カリキュラム項目表](#)」の知識、技術・技能修得は必要不可欠なものであり、修得するまでの最短期間は 3 年間（基幹施設 2 年間＋連携・特別連携施設 1 年間）としますが、修得が不十分な場合、修得できるまで研修期間を 1 年単位で延長することがあります。

## 10. 専門医申請にむけての手順

### ① 必要な書類

- i) 日本専門医機構が定める内科専門医認定申請書
- ii) 履歴書
- iii) JCHO 九州病院内科専門研修プログラム修了証（コピー）

### ② 提出方法

内科専門医資格を申請する年度の 5 月末日までに日本専門医機構内科領域認定委員会に提出します。

### ③ 内科専門医試験

内科専門医資格申請後に日本専門医機構が実施する「内科専門医試験」に合格することで、日本専門医機構が認定する「内科専門医」となります。

## 11. プログラムにおける待遇、ならびに各施設における待遇

在籍する研修施設での待遇については、各研修施設での待遇基準に従う（JCHO 九州病院内科専門研修プログラムの P.33「JCHO 九州病院研修施設群」参照）。

## 12. プログラムの特色

- ① 本プログラムは、福岡県北九州西部医療圏（北九州市・遠賀郡・中間市）の中心的な急性期病院である独立行政法人地域医療機能推進機構九州病院（Japan Community Health care. Organization: JCHO 九州病院、略して JCHO 九州病院）を基幹施設として、全国にある JCHO 関連病院、大分・山口県を含めた北九州・福岡地域や近隣医療圏にある地域中核病院や地域密着型病院を連携施設・特別連携施設としています。これらの施設での内科専門研修を経て、内科専門的医療だけでなく超高齢社会を迎えた我が国の医療事情を理解し、地域の実情に合わせた可塑性のある実践的な医療が行えるように訓練し、日本の内科専門医療と地域医療を支える内科専門医の育成を行います。研修期間は基幹施設 1～2 年間＋連携施設・特別連携施設 1～2 年間の計 3 年間です。
- ② JCHO 九州病院内科施設群専門研修では、症例をある時点で経験するというだけでなく、主担当医として、入院から退院（初診・入院～退院・通院）まで可能な範囲で経時的に、診断・治療の流れを通じて、一人一人の患者の全身状態、社会的背景・療養環境調整をも包括する全人的医療を実践します。そして、個々の患者に最適な医療を提供する計画を立て実行する能力

の修得をもって目標への到達とします。

③ 基幹施設である JCHO 九州病院は、福岡県北九州西部医療圏の中心的な高次機能・専門病院であり、また急性期病院であるとともに、地域の病診・病病連携の中核です。したがって高度な急性期医療、より専門的な内科診療、希少疾患などの診療経験も研修し、臨床研究や基礎的研究などの学術活動の素養を身に着けることができます。一方で、地域に根ざす第一線の病院でもあり、コモンディジーズの経験はもちろん、超高齢社会を反映し複数の病態を持った患者の診療経験もでき、地域病院との病病連携や診療所（在宅訪問診療施設などを含む）との病診連携も経験できます。

④ 基幹施設である JCHO 九州病院での最初の 1 年で、「研修手帳（疾患群項目表）」に定められた 70 疾患群のうち、少なくとも通算で 56 疾患群、160 症例以上を経験し、日本内科学会専攻医登録評価システム（J-OSLER）に登録します。そして、専攻医 2 年修了時点（①JCHO 九州病院での 1 年半、連携施設での半年間の専門研修、または②JCHO 九州病院での 1 年目専攻医の 1 年間と連携施設での 2 年目専攻医の 1 年間）で、70 疾患群、200 症例以上を経験します。また専攻医 2 年目修了時点で指導医の指導を通じて、内科専門医ボードによる評価に合格できる 29 症例の病歴要約を作成します（P.18 別表 1「JCHO 九州病院疾患群 症例 病歴要約 到達目標」参照）。

専攻医 3 年目にさらに半年間から 1 年間、JCHO 九州病院での専門研修を行います。ここでは内科横断的な疾患や経験が不十分な疾患に重点を置き、研修の仕上げをします。それまでの研修が十分と考えられる場合には希望する Subspecialty 分野の研修をする場合があります。また大学院コースを選択した場合は、九州大学病院で基礎または臨床大学院での研究に従事します。

⑤ JCHO 九州病院内科研修施設群の各医療機関が地域においてどのような役割を果たしているかを経験するために、①専門研修 2 年目と 3 年目に半年ずつ、計 1 年間、または②専門研修 2 年目の 1 年間に、立場や地域における役割の異なる医療機関で研修を行うことによって、内科専門医に求められる役割を実践します。特に JCHO の基本理念である地域医療機能の推進を達成するために 1 年間の地域医療研修に重点を置き、総合内科医（総合診療医的なもの）として基本的な診察、診療技術、態度が十分に身につけていることを特に重要視しています。その意味で地域医療が不十分と判定された場合は、地域医療の分野を 1 年毎に延長することもあります。一方でカリキュラムの知識、技術・技能を修得したと認められた専攻医には積極的に Subspecialty 領域専門医取得に向けた知識、技術・技能研修を開始させます。

⑥ 基幹施設である JCHO 九州病院での 2 年間と専門研修施設群での 1 年間（専攻医 3 年修了時）で、「研修手帳（疾患群項目表）」に定められた 70 疾患群、200 症例以上を経験し、日本内科学会専攻医登録評価システム（J-OSLER）に登録できます。（P.18 別表 1「JCHO 九州 疾患群 症例 病歴要約 到達目標」参照）。少なくとも通算で 56 疾患群、160 症例以上を主担当医として経験し、日本内科学会専攻医登録評価システム（J-OSLER）に登録することが終了の要件ですが、できるだけ最初の 2 年間での登録を求めます。

大学院コースでは専攻医 2 年目終了までに内科専門研修終了要件を確実に終了させることが求められます。

### 13. 継続した Subspecialty 領域の研修の可否

・カリキュラムの知識、技術・技能を深めるために、総合内科外来（初診を含む）、Subspecialty



診療科外来（初診を含む），Subspecialty 診療科検査を担当します。結果として，Subspecialty 領域の研修につながります。

- ・カリキュラムの知識，技術・技能を修得したと認められた専攻医には積極的に Subspecialty 領域専門医取得に向けた知識，技術・技能研修を開始させます。この期間は Subspecialty 研修の期間に組み入れることが可能ですが，内科専門研修の主たる目的は総合内科医育成にあること，総合内科医としての基礎を確立してから Subspecialty 領域の研修を開始しても遅すぎることはないと考えています。

#### 14. 逆評価の方法とプログラム改良姿勢

専攻医は日本内科学会専攻医登録評価システム（J-OSLER）を用いて無記名式逆評価を行います。逆評価は毎年 8 月と 2 月とに行います。その集計結果は担当指導医，施設の研修委員会，およびプログラム管理委員会が閲覧し，集計結果に基づき，JCHO 九州病院内科専門研修プログラムや指導医，あるいは研修施設の研修環境の改善に役立てます。

#### 15. 研修施設群内で何らかの問題が発生し，施設群内で解決が困難な場合の相談先

日本専門医機構内科領域研修委員会を相談先とします。

#### 16. その他

特になし。

別表 1. JCHO 九州病院各年次疾患群別到達目標

内科専攻研修において求められる「疾患群」，「症例数」，「病歴提出数について」

|        | 内容             | 専攻医 3 年終了時<br>カリキュラム疾患群 | 専攻医 3 年終了時<br>修了要件                 | 専攻医 2 年終了時<br>経験目標   | 専攻医 1 年終了時<br>経験目標   | 病歴要約<br>提出数                       |
|--------|----------------|-------------------------|------------------------------------|----------------------|----------------------|-----------------------------------|
| 分野     | 総合内科Ⅰ<br>(一般)  | 1                       | 1 <sup>※2</sup>                    | 1                    | 1 <sup>※2</sup>      | 2                                 |
|        | 総合内科Ⅱ<br>(高齢者) | 1                       | 1 <sup>※2</sup>                    | 1                    | 1 <sup>※2</sup>      |                                   |
|        | 総合内科Ⅲ<br>(腫瘍)  | 1                       | 1 <sup>※2</sup>                    | 1                    | 1 <sup>※2</sup>      |                                   |
|        | 消化器            | 9                       | 5 以上 <sup>※1※2</sup>               | 9                    | 5 以上 <sup>※1※2</sup> | 3 <sup>※1</sup>                   |
|        | 循環器            | 10                      | 5 以上 <sup>※2</sup>                 | 10                   | 5 以上 <sup>※2</sup>   | 3                                 |
|        | 内分泌            | 4                       | 2 以上 <sup>※2</sup>                 | 4                    | 2 以上 <sup>※2</sup>   | 3 <sup>※4</sup>                   |
|        | 代謝             | 5                       | 3 以上 <sup>※2</sup>                 | 5                    | 3 以上 <sup>※2</sup>   |                                   |
|        | 腎臓             | 7                       | 4 以上 <sup>※2</sup>                 | 7                    | 4 以上 <sup>※2</sup>   | 2                                 |
|        | 呼吸器            | 8                       | 4 以上 <sup>※2</sup>                 | 8                    | 4 以上 <sup>※2</sup>   | 3                                 |
|        | 血液             | 3                       | 2 以上 <sup>※2</sup>                 | 3                    | 2 以上 <sup>※2</sup>   | 2                                 |
|        | 神経             | 9                       | 5 以上 <sup>※2</sup>                 | 9                    | 5 以上 <sup>※2</sup>   | 2                                 |
|        | アレルギー          | 2                       | 1 以上 <sup>※2</sup>                 | 2                    | 1 以上 <sup>※2</sup>   | 1                                 |
|        | 膠原病            | 2                       | 1 以上 <sup>※2</sup>                 | 2                    | 1 以上 <sup>※2</sup>   | 1                                 |
|        | 感染症            | 4                       | 2 以上 <sup>※2</sup>                 | 4                    | 2 以上 <sup>※2</sup>   | 2                                 |
| 救急     | 4              | 4 <sup>※2</sup>         | 4                                  | 4 <sup>※2</sup>      | 2                    |                                   |
| 外科紹介症例 |                |                         |                                    |                      |                      | 2                                 |
| 剖検症例   |                |                         |                                    |                      |                      | 1                                 |
| 合計     |                | 70 疾患群                  | 異なる 56 疾患群<br>(任意選択含む)             | 70 疾患群               | 異なる 56 疾患群<br>以上     | 29 症例 (外来は最<br>大 7) <sup>※3</sup> |
| 症例数    |                | 200 以上<br>(外来は最大 20)    | 160 以上 <sup>※5</sup><br>(外来は最大 16) | 200 以上<br>(外来は最大 20) | 160 以上<br>(外来は最大 20) |                                   |

※1 消化器分野では「疾患群」の経験と「病歴要約」の提出のそれぞれにおいて、「消化管」，「肝臓」，「胆・膵」が含まれること。

※2 修了要件に示した分野の合計は 41 疾患群だが，他に異なる 15 疾患群の経験を加えて，合計 56 疾患群以上の経験とする。

※3 外来症例による病歴要約の提出を 7 例まで認める。(全て異なる疾患群での提出が必要)

※4 「内分泌」と「代謝」からはそれぞれ 1 症例ずつ以上の病歴要約を提出する。  
例) 「内分泌」2 例+「代謝」1 例，「内分泌」1 例+「代謝」2 例

※5 初期臨床研修時の症例は，例外的に各専攻医プログラムの委員会が認める内容に限り，その登録が認められる。

別表 2. JCHO 九州病院内科専門研修 週間スケジュール (1年目)

|                                     | 月曜日                              | 火曜日                                     | 水曜日                                | 木曜日             | 金曜日                             | 土・日曜日                                    |  |
|-------------------------------------|----------------------------------|---|------------------------------------|-----------------|---------------------------------|--|--|
| 午前 7 時 30 分～                        |                                  |   |                                    |                 | 内科合同カンファ                        | 担当患者の病態に応じた診療 / オンコール / 日当直 / 講習会・学会参加など |  |
| 午前 8 時～                             | 循環器 ICU/CCU 回診+モーニングカンファレンス      |   |                                    |                 |                                 |  |  |
| 午前 8 時 45 分～                        | 各 Subspecialty モーニングカンファレンス      |   |                                    |                 |                                 |  |  |
| 午前 9 時～                             | 入院患者診療                           |   |                                    |                 |                                 |  |  |
|                                     | 消化管内視鏡検査・治療                      |   |                                    |                 |                                 |  |  |
|                                     | 肝臓ラジオ波治療、肝生検                     | ERCP                                    |                                    | 肝臓ラジオ波治療、肝生検    |                                 |  |  |
|                                     | 心カテ検査・治療                         |   |                                    |                 |                                 |  |  |
|                                     | 心エコー・腹部エコー                       |   |                                    |                 |                                 |  |  |
|                                     | 心筋シンチ                            |   |                                    |                 |                                 |  |  |
| 午後 1 時～                             | 入院患者診療                           |   |                                    |                 |                                 |  |  |
|                                     | 気管支鏡検査                           |   | 気管支鏡検査                             |                 | 気管支鏡検査                          |  |  |
|                                     | 消化管内視鏡検査・治療                      |   |                                    |                 |                                 |  |  |
|                                     | 心エコー                             |   | 心エコー                               | 心エコー            | 心エコー                            |  |  |
|                                     | 心カテ検査・治療                         |   |                                    |                 |                                 |  |  |
|                                     | 心臓リハビリ                           |   |                                    |                 |                                 |  |  |
| 午後 5 時 30 分～6 時 30 分<br>(各種カンファレンス) | 循環器, 肝胆膵, 血液, 呼吸器カンファ            | M&M カンファ, 消化器, 糖尿病, 腎臓, 呼吸器+呼吸器外科, カンファ | 循環器抄読会, 血液移植カンファ, 院内カンファ, 院内腫瘍カンファ | 循環器+心臓外科カンファレンス | 院内 CPC (第 4 金曜日), 放射線画像, 救急カンファ |  |  |
| 午後 5 時 30 分～                        | 担当患者の病態に応じた診療 / オンコール / 救急外来当直など |   |                                    |                 |                                 |  |  |

- ・ 上記はあくまでも例：概略です。
- ・ 内科および各診療科 (Subspecialty) のバランスにより、担当する業務の曜日、時間帯は調整・変更されます。
- ・ 入院患者診療は、内科と各診療科 (Subspecialty) などの入院患者の診療を含みます。
- ・ 日当直やオンコールなどは、内科もしくは各診療科 (Subspecialty) の当番あるいは救急外来の当直として担当・勤務します。
- ・ 地域参加型カンファレンス、講習会、CPC、学会などは各々の開催日に参加します。